

大阪労災病院 がん相談窓口の取り組み

～今後のがん情報収集のあり方を考える～



大阪労災病院 メディカルサポートセンター
医療福祉相談窓口 MSW 石井 世津子

大阪労災病院メディカルサポートセンター

センター長



室長

地域連携窓口 (事務職 7名)

窓口業務
病診診察・検査予約
検査結果返書管理

医療相談窓口 (MSW 4名)

心理的・社会的問題
への相談援助
経済的問題への相談
援助
退院支援
転院調整
(当院⇔他院)
関係機関との連携
その他患者の療養上
の問題

看護相談窓口 (看護師 6名)

退院支援
転院調整
(他院⇔当院)
看護相談・継続看護
地域連携パス調整
開放型病床運営
救急受診調整
クレーム対応

がん相談支援センター (認定看護師2名)

がん相談(予約制)
患者サロン
セカンドオピニオン調整

がん相談 (予約制)



大労がんサロン 女性がん患者さんの集い 「陽だまり」



開催日: 第2・第4火曜日
時間: 午後1時～3時
人数: 先着10名まで

11月25日(火) 開催
参加者: 7名



【図書・情報コーナー】

メディカルサポートセンター内



売店横のカフェコーナー



【課題】

- ・ がん関連の図書が少ない、図書の紛失の問題があるため、図書の管理が重要
- ・ 高齢者や障害者の方に対してがん関連の情報を得にくい状況にあるため、情報収集がしやすいように工夫をする必要がある

【目的】

がんに関心したときからだけでなく、がんという病気を身近に、理解できる環境を作り、前段階から準備しておくことで、焦らず自ら情報収集ができる



ご清聴ありがとうございました。